

Feel the arts
伝国の杜だより

米沢市上杉博物館
置賜文化ホール
Spring 2008
Vol.13

特別展

うすすぎはくしやへんのめいじ

上杉伯爵家の明治



上杉茂憲伯爵・兼子夫人大礼服

2008年

4/19 (土) — 6/1 (日)

前期 4月19日(土)～5月12日(月)

後期 5月13日(火)～6月1日(日)

休館日: 4/23(水)・5/28(水)

4/19(土)～5/12(月)

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」
原本展示

江戸幕府崩壊への時の流れとともに、米沢藩も舵取りの難しさに遭遇します。奥羽越列藩同盟を組織して新政府軍と戦うものの、時の勢いに抗し難く敗者となります。本年度の春の特別展は一日と言わず状況が二転三転し、なかなか理解しにくい幕末から明治の激動の時代に取り組みます。米沢藩と上杉家の動向を中心に、常設展示では扱えなかった時代の米沢や上杉家を知っていただく機会としたいと思います。

特別展

平成20年 4/19(土)～6/1(日)
前期 4月19日(土)～5月12日(月)
後期 5月13日(火)～6月 1日(日)
休館日 4/23(水)、5/28(水)

上杉伯爵家の明治



上杉齊憲所用陣羽織



慶応二年 京都所司代での土杉茂憲(左)

■主な出品資料■

奥羽列藩同盟書	米沢市上杉博物館
討薩檄草稿	米沢市上杉博物館
米沢藩知事任命書	上杉家蔵
短刀 銘 吉光(号五虎退)	上杉家蔵
短刀 無銘(伝瓜実安則)	上杉家蔵
上杉憲政所用甲冑	宮坂考古館
上杉県令沖繩先島巡回日誌	上杉家蔵

■講演会■

5月11日(日) 14:00～16:00
「上杉伯爵家の宝物超整理法」
講師 上越教育大学准教授 浅倉有子氏
*伝国の杜大会議室・入場無料

■ギャラリートーク■

・4月19日(土) 10:00～
「みどころ解説」
当館主任学芸員 角屋由美子
・4月26日(土) 14:00～
「米沢藩と戊辰戦争」
東北大学文学博士 栗原伸一郎氏
・5月17日(土)
「地域教育における上杉家の役割」
山形県立米沢女子短期大学講師 布施賢治氏
・5月31日(土)
「みどころ解説」
当館主任学芸員 角屋由美子
*全て企画展示室・特別展入館料が必要

※前期と後期で部資料の展示替えがあります。

□料金□

前期

洛中洛外図原本
一般 500円(400円)
高大生 350円(280円)
小中生 250円(200円)

後期

洛中洛外図複製
一般 400円(320円)
高大生 300円(240円)
小中生 200円(160円)

※()は20名以上の団体料金

故郷からのおくりもの
ふたたび

6/7(土)

～7/13(日) 休館日 6/25(水)

—高橋まゆみ創作人形展—

一般400円 高大生300円 小中生200円

高橋まゆみさんが創り出す人形の世界。それは北信州に住む作者が今でも日常としてふれあう「暮らし」の姿でありながら、一方で多くの日本人が忘れはじめている日常でもあります。力強く、優しく、素朴で素直でありながら、尊い存在。「故郷」には忘れてはならない人間の営みがあります。2004年に大好評頂いた人形展が、最新作を携えて「ふたたび」米沢にやってきます。もう一度人形達の笑顔に会いにきませんか。

© 故郷からのおくりもの
実行委員会

企画展

ゲゲゲの鬼太郎妖怪不思議ワールド

7/19(土)～9/15(月・祝)

休館日 7/23(水)
8/27(水)

一般400円 高大生200円 小中生100円

目に見えない不思議な存在・出来事に対して人間は、畏怖や崇拜の精神をもって接し、神や神話を創造し、その中で妖怪も生まれてきました。

この展覧会では、妖怪漫画「ゲゲゲの鬼太郎」の作者であり、妖怪博士としても名高い水木しげる氏のコレクション、また『百鬼夜行絵巻』などの日本の妖怪、さらに海外の妖怪に関わる諸資料を展示します。これによって人間の持つ創造力(想像力)が明らかになり、妖怪を通して人間の精神世界も具体的に浮かび上がってくることでしょう。

◆主な展示資料◆

百鬼夜行絵巻
(くもん教育研究会)
桃太郎絵巻
(くもん教育研究会)
暁斎百鬼画談
(河鍋暁斎記念美術館)
北斎漫画(北斎館)
世界の鬼の面(北上市立鬼の館)

小豆洗(『絵本百物語』竹原春泉蔵
安城市歴史博物館)

ミュージアム新発見やまがた — 魅せます!ふるさとのたからもの —

常設展示室

上杉文華館

◆展示日程

- | | |
|----------------------|-------------------|
| ① 6/ 4(水)～ 6/24(火) | 「天下統一と①～政宗と秀吉を結ぶ」 |
| ② 6/26(木)～ 7/22(火) | 「天下統一と②～庄内を支配下に」 |
| ③ 7/24(木)～ 8/22(火) | 「天下のゆくえ～関ヶ原へ」 |
| ④ 8/28(木)～ 9/15(月・祝) | 「幕府と兼統①～幕府からの諸負担」 |
| ⑤ 9/27(土)～ 10/26(日) | 「幕府と兼統②～ネットワーク」 |

(⑤は上杉本洛中洛外図屏風原本特別展示会場での展示になります)

今年度の上杉文華館では、直江兼統に関する館蔵資料をテーマごとに展示し、兼統の業績やその生きた時代について紹介します。
また、「直江トーク」を開催して、来館者の理解を深める一助としたいと思います。「国宝上杉本洛中洛外図屏風」(複製)も展示します。

◆直江トーク

※当館学芸員による展示解説

- | |
|-----------------|
| 6/14(土) 14:00～ |
| 7/12(土) 14:00～ |
| 8/ 9(土) 14:00～ |
| 9/13(土) 14:00～ |
| 10/11(土) 14:00～ |

今後の予定

9/27(土)～11/30(日)

特別展

「没後50年 愛情の画家 椿貞雄」

12年ぶりの大規模な展覧会です。
御期待ください。

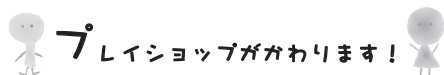
今年の12月以降は翌年のNHK大河ドラマ「天地人」に関連した展覧会の準備のため休館する期間があります。平成21年新春より「天地人博(仮称)」を開催します。

教育普及事業

2008.4月～9月

……体験学習室では、昔遊びや手わざ・造形あそびを体験できます……

ワークショップやミュージアムスクールの日は利用できません



プレイショップがかわります!

いままで自由参加制ワークショップで楽しんでいただいていたプログラムが、月替わりでプレイショップに登場します。もっと気軽にもっとゆっくり体験していただくことができます。



募集制ワークショップ

今年は、身近な素材を再発見するプログラム満載です!!

◎ やってみよう・感じてみようシリーズ

- 「紙でつくろう」 7月13日(日) 小学生対象
- 「木でつくろう」 9月 7日(日) 小学生対象
- 「土でつくろう」 10月25日(土)・11月29日(土) 中学生対象

◎ 和の時間 (とき)

日本人ってすばらしい 3回シリーズ (高校生以上)

- ①「包むころ ふろしき」 7月25日(金)
- ②「包むかたち 折形」 8月29日(金)
- ③「結ぶかたち 水引」 10月31日(金)



*募集制ワークショップは
1ヶ月前から申込受付。
*自由参加制プログラムについては
8ページをご覧ください。

musedu(みゆぜでゅ) 1

博物館エデュケーショナルイベント
心のスイッチをONにしよう!

みんなできこう・むかしがたり

8/2(土)「むかしむかしフェスティバル」

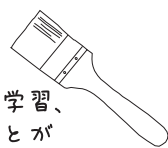
教育をかんがえる講演会

9/6(土)「おとなも子どもも夢デザイン!
—杉山せんせいと語ろう—」

musedu(みゆぜでゅ) 2

ミュージアムスクール&出前授業

博物館では学校での各授業や総合学習、
選択授業などにご利用いただくことが
できるプログラムや指導例を取り揃え
てあります。お気軽にご相談ください。



問合:
教育普及担当
0238-26-8001

新しい収蔵品

学芸ノートから

New Collection

つばき さだ お
椿 貞雄
せい おつ
「静 物」

1921年(大正10)

油彩・画布

50.0×60.0cm

右上に年記および署名／

千九百廿一年一月十七日 椿貞雄□□

裏に年記および署名

椿貞雄は、米沢出身の画家です。18歳で上京し、岸田劉生に師事しました。劉生とともに1915年(大正4年)画家集団『草土社』を結成し、内心の要求に添った写実の道を探求し続けました。本作は、椿25歳の作品です。前年の2月から妹孝子、その娘菊子と劉生の住む藤沢市鵜沼海岸に移り住んだ椿は、以前にも増して劉生一家との交流が親密になっていきました。この時期『草土社』は、リーダーである劉生が西欧の古典的写実主義から東洋の古典的写実主義へとその姿勢を転換したことにより、このあたりから草土社も後期にはいっていくことになります。本作は、丁度その狭間に描かれており、北方ルネサンスの画家、デューラーやファン・アイクの画風や白樺派の思想に強く影響を受けた草土社前期の最末期の作品といえるでしょう。椿が生涯を通して貫いた写実という芸術への姿勢の底辺がこの作品からうかがうことができます。



チケットのお求め先は公演により異なります。
大＝大沼米沢店 サ＝米沢サティ 米＝米沢楽器店
音＝音楽Azm館 伝＝伝国の杜

ファンクラブ会員特典について
・□内の日付けは、先行予約受付日です。当日1日限り
10:00～18:00、電話でのみ、先行予約を受け付けま
す。詳しい予約方法は「ご利用の手引」でご確認下さい。

4/23 秋吉敏子 JAZZ PIANO SOLO LIVE (水)



18:30開場 19:00開演
全席自由 一般3,000円
学生500円(当日各500円増)
発売中
大・サ・米・音・伝
Octet (山形市) ☆

2007年、日本人として初めて全米芸術基金の「ジャズマスター」に選ばれた日本が世界に誇るジャズ・ピアニスト。戦後、駐留軍のジャズクラブから演奏活動をはじめ、日本のジャズを開拓し続けてきた第一人者です。一世を風靡したジャズ・オーケストラ解散後は原点とも言えるピアノ・ソロのスタイルで、70歳を超えてもお積極的に活動中。米沢には初めての登場となります。

5/31 エリック・ハイドシェック ピアノリサイタル (土)



18:00開場 18:30開演
全席自由 一般3,000円
学生1,000円(当日各500円増)
4/10 (木) 発売 4/2(水)
大・サ・米・音・伝 ☆

プログラム：ベートーベン「ピアノ・ソナタ第8番『悲愴』」「創作主題による6つの変奏曲へ長調 Op.34」「6つのバガテル Op.126」「ピアノ・ソナタ第31番」
来日40周年の今年、東京サントリーホールを中心に全国リサイタル・ツアーへ。70歳を越え、いよいよ円熟の境地を迎える巨匠ハイドシェックのベートーベンと、置賜文化ホールのスタインウェイ・ピアノが会います。

6/18 春風亭小朝独演会 (水)



18:00開場 18:30開演
全席指定 3,000円
(当日3,500円)
4/17 (木) 発売 4/9(水)
大・サ・伝 ☆

NHK大河ドラマ『篤姫』出演を始め、テレビ番組やCMへの出演、クラシックやジャズのコンサートなど、様々な活動を展開している小朝師匠。落語ユニット「六人の会」や、団体を超えて参加する「大銀座落語祭」など、落語の普及にも取り組んでいます。思わず聞き入ってしまうその話芸。たっぷりご堪能ください。

6/28 Jazz Cafe Live 1 ～うめききよおカルテット～ (土)



18:30開場 19:00開演
会場：ミュージアム・カフェ「カルチュール」
定員：100名
全席自由 800円
(1ドリンクつき・当日1,000円)
4/24 (木) 発売
伝国の杜でのみ取扱い
4/16(水)

出演：うめききよお (g)、
今拓夫 (T.sax)、中村祐一 (b)、小柴慎 (ds)

一昨年まで米沢に在住し、これまでのカフェライブにも何度か出演したうめききよおが久々に登場。小国町からテナーサックスの今、進境著しいベースの中村、そして昨年から米沢市民となった小柴による、新ユニット結成です。

7/8 谷川俊太郎・谷川賢作 語られる音と奏でられる言葉 (火)



18:00開場 18:30開演
全席指定 一般3,000円
学生1,000円(当日各500円増)
5/15 (木) 発売 5/7(水)
大・サ・米・音・伝 ☆

「二十億光年の孤独」「朝のリレー」など、だれもが一度はその作品に触れたことのある詩人・谷川俊太郎。息子であるジャズピアニスト/作曲家・谷川賢作とふたりで、詩の朗読と音楽によるステージをお届けします。言葉は今生まれてメロディのように、音楽は語りかける言葉のように。ひととき耳をかたむけにいらいしませんか。

8/17 宝くじ文化公演 「宮川彬良&アンサンブル・ベガ コンサート」 (日)



13:30開場 14:00開演
全席指定 一般1,500円
中学生以下 1,000円
※この公演は宝くじの助成により特別料金になっています。
※4歳以上未就学児もOK
6/12(木) 発売
伝国の杜でのみ取扱い
この公演のチケット販売方法は5ページ下をご覧ください。

NHK教育TV『クインテット』で子どもから大人まで大人気のアキラさんと、番組の演奏を担当する名手達『アンサンブル・ベガ』による夏休みの山形ツアーが決定！アキラさんのユーモア溢れるお喋りとピアノに「8人なのにオーケストラの音がする！」と全国各地で大人気です。帰り道はみんなニコニコのコンサートにご期待ください！

8/30 Jazz Cafe Live 2 ～中西暁子グループ～ (土)



18:30開場 19:00開演
会場：ミュージアム・カフェ「カルチュール」
定員：100名
全席自由 800円
(1ドリンクつき・当日1,000円)
6/26 (木) 発売 6/18(水)
伝国の杜でのみ取扱い

出演：中西暁子 (Tp.) ほか

酒田出身・東根在住の中西暁子は、洗足学園音楽大学ジャズ科を卒業した山形ジャズ界のホープと言える存在。「蔵王坊平JAZZ MEETING2007」では自己のカルテットを率い、好評を博しました。一昨年は「SOUND CREATION」の一員として、今年はリーダーとしてのジャズ・カフェ登場です。

9/7 平成20年度 山形県能楽の祭典 (日)



9:30開会
16:30閉会
全席自由
入場無料

山形県内各地で能楽を愛好するアマチュアが、流派を超えて一堂に会し、日頃の稽古の成果を披露します。置賜・山形・新庄から観世流、寒河江から喜多流が参加するほか、「山形小の会」による舞囃子、また伝国の杜こども狂言クラブも出演します。

9/21 吹奏楽の日コンサート'08 (日)



時間未定
全席自由
入場無料
演奏団体やプログラムは決まり次第に発表されます。

置賜の大小様々な編成の団体が一堂に会して、ホールでの内奏と屋外での庭奏を繰り広げます。観客と一体となって吹奏楽に親しむこのコンサートは、国民文化祭やまがたを機にスタート。秋空に向かい、吹奏楽の名曲からポップス、アニメの主題歌など、プログラムも楽しみです。

・ ☆マークのある公演は、会員1名につき1枚まで10%割引で購入できます。
(伝国の杜のみ取り扱い)

掲載の内容が変更になる場合があります。
最新情報はホームページをご覧ください。
お電話でのお問合せ 0238-26-2666 (9:00~17:00)
<http://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp/>

きょうげん 伝国の杜 こども狂言クラブ

こども狂言クラブは、いつでも新規に入会できます

対 象 小学1年生から中学3年生までで稽古に通える方
参加費 1年分のテキスト代として一人2,000円
申込先 伝国の杜事務局(詳しくはお問合せください)

2008年4~6月の活動日(予定)

4月27日(日)、5月10日(土)、25日(日)、6月8日(日)

活動日は月2回程度です。



伝国の杜でお客様をお出迎えしている能舞台。この能舞台を活用して、子どもたちに狂言を教えています。伝統文化を継承する心の育成を目的に活動しているこども狂言クラブには、講師として狂言師の山下浩一郎先生をお招きしています。畳の上で行う普段の稽古では、まず「小舞」(室町時代の流行歌にあわせた舞)から始まり、狂言独特の姿勢や発声、立ち方と座り方、扇の使い方などの基礎を習います。能舞台の上では、足の裏を床から離さないで歩き姿勢を保つ「すり足」歩行をします。慣れてきたら、いよいよ狂言のお稽古です。

こども狂言では、2~3人が登場する「しびり」や「柿山伏」など、誰でも楽しめる作品を先生が選び、セリフの言い回しを覚えることから始めます。また、独特な狂言の動きを身に付けるため、一生懸命に先生の真似をします。

現在は、年に5回程度の発表で、多くのお客様に前に小舞と狂言を披露しています。

その他の主な催事案内 ▼

■ 飯森&山響モーツァルトシンフォニーサイクル『アマデウスへの旅』第2年米沢演奏会

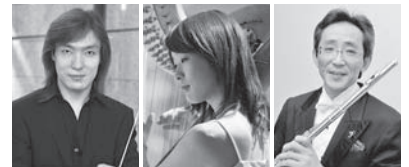
2008年10月11日(土) 15:30開場 16:00開演

プログラム モーツァルト「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」「フルートとハープのための協奏曲」
「交響曲第36番『リンツ』」

出 演 飯森範親(指揮) 内田奈織(ハープ) 足達祥治(フルート) 山形交響楽団

チケット 指定席4,000円 自由席3,000円 学生1,500円(当日500円増)

伝国の杜ほか市内プレイガイドで8/7(木)発売 ファンクラブ先行予約受付日 7/30(水)



■ 東彩子ヴァイオリン・コンサート〜「没後50年 愛情の画家 椿貞雄展」に寄せて〜

2008年10月31日(金) 18:30開場 19:00開演

米沢市上杉博物館の秋の特別展「没後50年 愛情の画家 椿貞雄展」にあわせて、孫にあたるヴァイオリニスト・東彩子のコンサートを開催します。

出 演 東彩子(Vn.) 藤井一興(Pf.)

チケット 全席自由 一般2,000円 高・大学生1,500円 小・中学生1,000円(当日500円増)

伝国の杜ほか市内プレイガイドで8/21(木)発売 ☆ ファンクラブ先行予約受付日 8/6(水)



■ 東京メトロポリタン・ブラス・クインテットコンサート〜東京都交響楽団員による金管5重奏団〜

2008年11月30日(日) 13:30開場 14:00開演

日本最高峰と称される都響ブラスセクションによる演奏とお話を交えた楽しいコンサートです。

出 演 高橋敦・中山隆崇(Tp.) 西條貴人(Hrn.) 小田桐寛之(Tb.) 佐藤潔(Tuba)

チケット 全席自由 一般3,000円 学生1,500円(当日500円増)

伝国の杜ほか市内プレイガイドで9/25(木)発売 ☆ ファンクラブ先行予約受付日 9/17(水)



■ 万作萬斎狂言公演

2009年2月18日(水) 18:00開場 18:30開演

毎年恒例の狂言会には、万作の会の人気狂言師が揃います。

出 演 野村万作 野村万之介 野村萬斎 石田幸雄 他

チケット 一般券(指定席5,000円 自由席3,500円) 学生券2,500円(当日各500円増)

一般発売日およびファンクラブ先行について詳細未定 ☆



チケット購入の際は下の各項をよくお読みください

- 伝国の杜では発売初日の9時から電話と窓口で販売します。
- 伝国の杜でお求めの場合、お近くの郵便局から口座振込みできます。ご自宅への郵送サービスもご利用ください。普通郵送料は無料です。
- 特に表記のない公演は未就学児は入場できません。

- チケット購入後はいかなる場合にもキャンセルはできません。
- 伝国の杜ファンクラブ会員の先行予約および割引について、詳しくは「会員の手引き」でご確認ください。ファンクラブへはいつでもご入会いただけます。詳しくはお問合せください。

【8月17日(日) 宝くじ文化公演「宮川彬良&アンサンブル・ベガ コンサート」発売日の受付方法】 ※通常の事業と受付方法が異なりますのでご注意ください。

①8:30~ 正面入口で購入順を決めるための整理券配布 ②9:00~ 番号順に窓口受付 ③13:00~ 電話受付(ただし完売の場合は電話受付できません)



2009年NHK大河ドラマ 主役決定!

いよいよ大河ドラマの放送開始まで1年を切り、各方面で「天地人」の話題が聞かれるようになっていきます。2月20日には主役の直江兼続を妻夫木聡さんが演じることが発表されました。映画やテレビ、舞台で幅広く活躍する妻夫木さんが兼続をどのように演じるか、注目されます。8月にはクランクインするということで、このたよりがみなさんのお手元に届くころにはその他のキャストも決定しているのでしょうか。平成21年は伝国の杜も、直江兼続と「天地人」に関するイベントが開催される予定です。今後も「天地人」に関する情報を随時届けしていきますのでお見逃しなく!

天地人

直江兼続情報

米沢市上杉博物館

■最近の催事から

置賜文化ホール



■11月17日～1月14日
コレクション展
「博物館のとおき
—あなたがえらぶたからもの—」

来館者のリクエストにお答えしながら当館の所蔵品から幅広いジャンルの資料を紹介しました。



■1月13日
連続ワークショップ
「きみもチルドレンキュレーターズ」
活動日

19年度の活動では、「作家」「学芸員」両方の活動を体験しています。自分が制作した版画をどのようにディスプレイするか思案中です。

■12月～1月
「アウトリーチ活動」

置賜ゆかりの演奏家が3市5町の小学校各1校に出掛けて、ワークショップとコンサートをしました。子どもたちは、楽器から音が出るしぐみを学んだり、間近で演奏を聴き、目を輝かせていました。



■1月27日
「親子でたのしむクラシック」

近くの幼稚園に通うかずとくん、りこさん、りょうくん。お家の方々と「小さな子と一緒に楽しめるコンサートは少ないのでとても嬉しいです」とコメントを頂きました。



でんもり
何でもQ&A

Q

授業で博物館を利用したいのですが学校が遠くてなかなか足を運べません。活用する方法はあるでしょうか?

A

博物館では美術や社会・総合学習等に応じた出前授業を行っています。また、様々なワークショッププログラムも出前可能ですのでぜひご相談ください。



いよいよ始動! 伝国の杜ファンクラブ

毎日の暮らしのなかにもっと歴史や芸術を取り入れてみませんか。伝国の杜(米沢市上杉博物館・置賜文化ホール)をもっと気軽に活用し、親しんでいただけるファンクラブが生まれます。

みなさまのご入会
お待ちしております!

年会費

☐ 一般会員	2,500円
☐ 学生会員	1,000円
☐ ジュニア会員	500円

※会員期間は4月1日～翌年の3月末日まで

□申込方法:

ファンクラブ入会申込書に年会費を添えて、伝国の杜事務室にてお申込ください。

■お問合せ 0238-26-8000

特典

- ・会員証の提示で米沢市上杉博物館の常設展示室・企画展示室に何度でも自由に入館(同伴者1人は団体割引で入館可)
- ・置賜文化ホール自主事業チケットの先行予約・割引販売(会員1人につき1枚まで・一部公演のぞく)
- ・「伝国の杜だより」、ファンクラブ会報の送付(年2回程度)
- ・ファンクラブ会員向けの講座・イベントへの参加(年2回程度)
- ・ミュージアムショップで展覧会図録・オリジナル商品5%割引
- ・ミュージアムカフェでの10%割引(同伴者3人まで)

■情報ライブラリーから

情報ライブラリーはどなたでもご利用頂ける無料ゾーンです。郷土、歴史、美術、舞台芸術等に関する書籍をご覧頂くことができます。

ライブラリーにはこんな
月刊誌・季刊誌も。

日本の美術
美術手帖
芸術新潮
ミューゼ
音楽の友
バンドジャーナル



■ミュージアムショップから

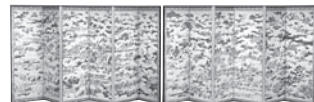
新商品を御紹介します。

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」ミニチュア

右隻・左隻(貼箱入り)各5,000円

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」は織田信長から上杉謙信に贈られたとされ、代々上杉家に伝えました。16世紀の京都に生きた人々のすがたが、祇園祭の華やかな様子、紅葉の嵐山など四季折々の京の風景をあなたのお部屋でお楽しみください。

ミュージアムショップでは展覧会図録やグッズの通信販売も承ります。贈り物などにもご利用ください。(0238-26-8000)



実物の約1/25スケールのミニチュアです。ぜひ右隻・左隻を2つセットでどうぞ。



活動場所：
体験学習室など

活動内容：
博物館学芸員とともに教育プログラムを支えます。土日、春休み・夏休みの日中、ワークショップなどの運営補助を行います。

教育普及サポーター4回の研修を経て4月にデビューします。その活動にご注目ください！

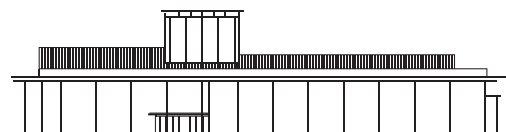
伝国の杜サポーターに、こどもたちの感性と成長をサポートする教育普及部門が新設されました。

新規部門発足！



3/8(土)開催 文化ボランティア講座 「文化ボランティアのすすめ」

米沢市生涯学習アドバイザー・米沢市おしよしな観光大使の桜美林大学教授の瀬沼彰先生による講演会を開催しました。「ボランティアによる自分おこし」をテーマとしたお話に、会場の皆さんは熱心に耳を傾けていました。



●座の文化伝承館から 自主事業のお知らせ●

座ってたのしむ小さなステージ volume2 ひとり芝居『花いちもんめ』

日時 第1回 5/17(土) 19:00
第2回 5/18(日) 14:00
第3回 5/18(日) 19:00

会場 座の文化伝承館・蔵
入場無料(整理券が必要です)

役者の汗と息遣いを感じながら観るひとり芝居。座の文化伝承館の蔵を特殊な装置なしにありのまま活用する演劇です。『花いちもんめ』は、一部が中学の教科書にも採用された宮本研の名作戯曲。観る人の心に鮮明な記憶となって残ることでしょう。



出演 樋口陽子(劇団ぬーぼー所属)
演出 高橋幹夫

※整理券の配布 4/17(木)から
配布場所:米沢市座の文化伝承館
伝国の杜 ほか

第18回 市民茶会

日時 6/15(日)
時間 10:30~15:00
会場 座の文化伝承館
席料 無料(ただし、茶券が必要です)

6月の第3日曜日、この日は「座って親しむ日本の伝統文化の継承を」と開館した座の文化伝承館が一年で最もにぎわう日。毎年、米沢市茶道連合会の協力を得て「市民茶会」を開催しています。庭にある茶室「静山庵」のほか、本館でも茶席一席とおしのぎ席(むぎ茶とお団子などのお菓子を用意)の、計三席を無料で楽しむことができます。お茶をいただくことばかりでなく、花、菓子、茶碗や棗といった道具、掛け軸など、茶席にはたくさんの楽しみと亭主の心遣いを感じられます。先生方が心をこめて点てた一服のお茶と共に、「一期一会」をどうぞお楽しみください。

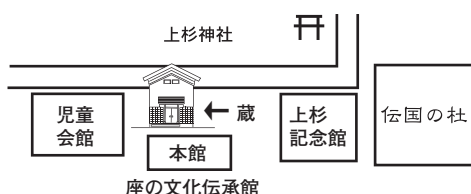
担当流派 静山庵:表千家 一号室:裏千家
二号室(おしのぎ席):玉川遠州流

※茶券の配布 5/15(木)から
配布場所:米沢市座の文化伝承館
伝国の杜 ほか

故郷の風景(仮題)

会期 6/14(土)~6/22(日)
休館日6/17(火)
会場 座の文化伝承館・蔵
入場無料

米沢市上杉博物館で開催する企画展「故郷からのおくりもの」にあわせて、米沢・置賜地方の昭和の雰囲気を感じられるような懐かしい写真を展示します。



■本館も茶道をはじめ幅広い活動にご利用いただけます。

■主な設備

- ・ピクチャーレール
- ・スポットライト
- ・折りたたみテーブル
- ・イス
- ・上敷ゴザ
- ・白布
- ・展示パネル
- ・ワイヤーフック
- ・スリッパ

■使用料

区分	午前 9時~正午	午後 1時~5時	夜間 6時~10時
料金	730円	920円	1050円

休館日:毎週火曜日・12月~3月の期間
・利用日の6ヶ月前から受付開始
・利用日の7日前までに申込
(座の文化伝承館 0238-23-8009)

*座の文化伝承館・蔵は一般の方々もご利用いただけます。展示会やお話会にどうぞ。

座の文化伝承館・蔵
利用案内

展示会		教育普及事業		ホール	
4	G: ギャラリートーク C: コレクショントーク 講: 講演会 (企画展示室) (常設展示室)	○: 自由参加制ワークショップ (申込不要) ■: 募集制ワークショップ (要事前申込) □: 連続ワークショップ活動日 講: 講演会 ★: その他イベント	こども狂言クラブは1年を通して活動しています。見学や体験を希望される方は事前にご連絡ください。	活動日	
	C 4/ 5(土) 14:00-				
	G 4/19(土) 10:00-				
	G 4/26(土) 14:00-				
	講 5/11(日) 14:00-				
5	4/19(土)~6/1(日)	情報ライブラリー(無料ゾーン)	4/25(金) 上杉本洛中洛外図をたのしむ	4/23(水) 秋吉敏子 JAZZ PIANO SOLO LIVE	4/27(日) 5/10(土)
	特別展 「上杉伯爵家の明治」				
	4/19~5/12 上杉本洛中洛外図屏風 原本展示				
6	6/7(土)~7/13(日)	直江兼続パネル展示	5/18(日) 色をみつけよう	5/31(土) エリック・ハイドシェック ピアノ・リサイタル	5/25(日) 6/ 8(日)
	企画展 「故郷からの おくろもの ふたたび 高橋まゆみ 創作人形展」				
	常設展示室 上杉文華館 直江兼続 関連展示 + 洛中洛外図屏風複製展示				
7	7/19(土) ~9/15(月・祝)	直江兼続パネル展示	6/13(金) 故郷ってなんだろう 6/21(土) 笹巻きっていいなあ・・・ 6/22(日) 人形をつくろう 6/28(土) チルドレンキュレーターズⅣ③	6/18(水) 春風亭小朝独演会	7/ 5(土)
	企画展 「ゲゲゲの鬼太郎 妖怪不思議ワールド」				
	常設展示室 上杉文華館 直江兼続 関連展示 + 洛中洛外図屏風複製展示				
8	8/ 9(土) 14:00-	直江兼続パネル展示	7/5(土) チルドレンキュレーターズⅣ④ 7/13(日) 紙でつくろう 7/25(金) 包むこころ ふろしき 7/27(日) チルドレンキュレーターズⅣ⑤ 7/27(日) 自然をよくみよう! すいさいでふうけい	7/ 8(火) 谷川俊太郎・谷川賢作 語られる音と奏でられる言葉	8/ 6(水)
	CT 9/13(土) 14:00				
9		直江兼続パネル展示	8/ 2(土) チルドレンキュレーターズⅣ⑥ ★8/ 2(土) むかしむかしをきこうフェスティバル 8/16(土) 妖怪画の色であそぼう 8/29(金) 包むかたち 折形 講 9/ 6(土) 「おとなも子どもも夢デザイン」 9/ 7(日) 木でつくろう	8/17(日) 宝くじ文化公演 「宮川彬&アンサンブル・ベガ コンサート」 8/30(土) Jazz Cafe Live2 ~中西暁子グループ~ 9/ 7(日) 平成20年度 山形県能楽の祭典 9/21(日) 吹奏楽の日コンサート'08	9/ 7(日)



国宝「上杉本洛中洛外図屏風」

室町時代 狩野永徳筆
右隻 第二扇 五条橋

原本展示 4月19日(土)~5月12日(月)
特別展「上杉伯爵家の明治」内で展示

清水寺への参詣路にかかる五条橋。別名「清水橋」ともよばれました。橋の上には鴨川の流れをのぞきこむ男性や、お伴を引き連れて行楽に出かける女性たちの姿、左には川で泳ぐ人たちも見え、夏の郊外に遊ぶ人々の歓声が聞こえてきそうです。

義経と弁慶の伝説でも有名な橋ですね。



米沢市上杉博物館
置賜文化ホール

◆利用案内◆

〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
0238-26-8000 (代 助米沢上杉文化振興財団)
0238-26-2660 (FAX)
0238-26-8001 (米沢市上杉博物館)
0238-26-2666 (置賜文化ホール)

※休館日等は管理の都合により、変更する場合がありますので詳細はお問合せ下さい。

博物館開館時間: 9:00-17:00 (入館は16:30まで)
博物館休館日: 4月-11月 第4水曜日 (休日の場合その直後の平日)
12月-3月 毎週月曜日 (休日の場合その直後の平日)
年末 (今年は12/26-12/31)
※年始 1/1-1/3は休まず開館します。
博物館観覧料: 常設展 一般400(320) 高大生200(140) 小中生100(60)
()は20名以上の団体料金 ※特別展・企画展は別途
ホール休館日: 毎週月曜日/年末年始 (休日の場合その直後の平日)



「伝国の杜」の“伝国”という言葉は、米沢藩九代藩主上杉鷹山が天明5年(1785)上杉治広に家督を譲る際に藩主の心得として与えた「伝国の辞」に由来するものです。